



## IMAX CORPORATION

2525 Speakman Drive  
Mississauga, Ontario, Canada L5K 1B1  
Tel: (905) 403-6500 Fax: (905) 403-6450  
[www.imax.com](http://www.imax.com)

### IMAX オーストラリアで最大級の映画会社と 初のジョイントベンチャー契約を結ぶ

**ホイツシネマ、4サイトでIMAXとのジョイントベンチャーを進める  
オーストラリアでのIMAXシアターの数が倍増**

2008年7月10日カナダトロント州 –

IMAX (NASDAQ:IMAX; TSX:IMX) とオーストラリアで最大の映画興行会社のひとつであるホイツシネマは、パース、メルボルンとシドニーで4つのIMAX<sup>®</sup>シアターをジョイント・ベンチャーで開設すると本日発表した。IMAXにとってこの契約はデジタル・シアター・システムを取り入れた初めての国際ジョイントベンチャーとなるものであり、オーストラリアでのIMAXの基盤は倍増する。IMAXは現在までに180のデジタル・シアター・システムの契約を確保しており2008年の末までに50システムを設置する予定である。

ジョイントベンチャーの契約条件の内容は新しいシアターのコストと収益を折半することになっている。始めの3つのシアターはシドニーのエンターテインメント・クォーター12、メルボルンのハイポイント17、パースのカルーセル16に設置される。3館の開館時期は今年12月に予定されている『ハリーポッターと謎のプリンス』のオーストラリアでの公開時期に合わせてのものとなる。第4館は2009年メルボルンに開館する。

「IMAXはオーストラリアでは立派なブランドとして認められており、IMAXとパートナーシップを組んでシアターを開館でき、観客の皆さんに今までに無い映画体験を提供できることを心待ちにしています。」とホイツシネマCEOのデルフィン・フェルナンデスは語った。「IMAXシアターでは家庭や通常館では提供できない映画体験が可能で、IMAXシアターがあることによってシネプレックスに来場する観客数が増加することも証明済みです。さらにIMAXデジタル・プロジェクション・システムはフィルムプリントの必要が無く、コスト削減が可能になり、より多くのIMAX作品を観客の方に見ていただくことが出来るようになります。」

「国際ジョイント・ベンチャー・ビジネスに参入するのにオーストラリアで最大級の映画会社とパートナーシップを組むことは理想的な形です。これでまたデジタル拡張を図る我々の勢いはさらに増すでしょう。」とIMAXの共同会長、共同CEOであるリチャード・ゲルフォンド氏ならびにブラッドリー・ウェックスラー氏は語った。「ホイツは常に革新と拡大を目指している一流映画会社です。このパートナーシップによってこの地域でのIMAXの存在感は確実に増すでしょう。」

フィルムプリントが必要でないため収益性が増し、上映映画プログラムの柔軟性も可能となり、上映映画の本数も増やすことが出来ることから映画界でのIMAXデジタル・プロジェクション・システムに対する期待は大変大きい。

2008年から2010年までのIMAXの上映予定映画は以下の通りである

スパイダーズウィックの謎： パラマウント・ピクチャーズ 2008年2月14日  
Shine A Light： パラマウント・ピクチャーズ 2008年4月4日  
スピードレーサー： ワーナー・ブラザーズ・ピクチャーズ 2008年5月6日  
カンフーパンダ： ドリームワークス アニメーション 2008年6月6日  
ダークナイト： ワーナー・ブラザーズ・ピクチャーズ 2008年7月18日  
マダガスカル2： Escape 2 Africa ドリームワークス アニメーション 2008年11月7日  
ハリーポッターと謎のプリンス： ワーナー・ブラザーズ・ピクチャーズ 2008年11月21日  
Under the Sea 3D： ワーナー・ブラザーズ・ピクチャーズ 2009年2月  
Monsters vs. Aliens 3D： ドリームワークス アニメーション 2009年3月  
Hubble 3D (仮題)： ワーナー・ブラザーズ・ピクチャーズ 2010年2月  
How to Train Your Dragon 3D： ドリームワークス アニメーション 2010年3月  
Shrek Goes Forth 3D： ドリームワークス アニメーション 2010年5月。

## Hoyts について

ホイツはオーストラリア付近の海洋地域も含め350の映画館を有する世界的な映画会社。100年の歴史を有するオーストラリアで最大の映画ブランドである。ホイツはオーストラリア、ニュージーランドで以下のような複合的なシネプレックス施設を有する：シドニーのエンターテインメントクォーターとブラックタウン、メルボルンではメルボルンセントラルとチャドストーン、パースのカルーセル、最新のものはニュージーランドにあるオークランドのシルビアパーク。ホイツは観客に新たな映画体験を提供するように常に心がけており、その一例はオーストラリアで最新のメルボルンセントラルであるが、そのシアターは革新的なデザインに対して与えられる総理大臣デザイン賞の候補になったほどである。最先端を行くシアターデザインやビーンバッグ椅子(大人2または子供3人がよったりと座れる)による新たな映画鑑賞の仕方を提供するなど、ホイツはこの地域で先端を行く映画会社である。

## IMAX コーポレーション

アイマックス・コーポレーションはDIGITAL 技術と映画フィルム技術に特化した世界をリードするエンターテインメントテクノロジー企業です。世界中のアイマックスシアターネットワークはハリウッドの大作映画を上映する最も重要かつ成功した例になっています。その理由は独自の、IMAX、MAX3D、IMAX DMR テクノロジーを使った世界最高の映画上映技術にあります。IMAX DMRはどのような映画フィルムでもDIGITAL 処理を行うことで最高品質の映像と音質を可能にする革新的なリマスタリング技術です。IMAXブランドは大変すぐれた臨場感豊かな体験ができる事が世界中に知られています。2008年3月31日現在、世界39カ国で298のIMAXシアターが世界40カ国に存在します。

IMAX<sup>®</sup>、IMAX<sup>®</sup> 3D、IMAX DMR<sup>®</sup>、IMAX<sup>®</sup>MPX™、The IMAX Experience<sup>®</sup>はアイマックス・コーポレーションの登録商標です。より詳細な情報をお求めの方は [www.imax.com](http://www.imax.com) をご覧ください。

このプレスリリースは、経営に関する推測や既存情報にもとづく仮定的な記述を含んでおり、そのような仮定的な記述により明示あるいは暗示された将来の結果が実際の結果と著しく異なることとなるようなある程度のリスクと不確定要素を含んでいます。そのような記述に影響しうる重要な要素には、シアターシステムの納入時期、出荷したシアターシステムの構成、収入を認知するタイミング、フィルム制作や配給契約に関わる経費、上映映画の収益、新規事業や製品の実現性、当年度当社の会計報告、会計報告上内部管理の問題が原因となるリスク、変更後の期日までに報告義務を果たせるか、財務報告書の変更の程度と範囲、NSDAQへの問い合わせ状の回答結果、外国為替や大型映像フォーマット/一般的な商業映画館市場の変動などが含まれます。このような要素やその他のリスクや不確定要素は、2007年12月31日締め年度の当社年次報告書フォーム10-Kや、四半期ごとの報告書、フォーム10-Qで公開されています。

###

問い合わせ先:

**Media:**

IMAX Corporation, New York  
Sarah Gormley  
212-821-0155  
[sgormley@imax.com](mailto:sgormley@imax.com)

**Entertainment Media:**

Newman & Company, Los Angeles  
Al Newman  
310-278-1560  
[asn@newman-co.com](mailto:asn@newman-co.com)

**Investors:**

IMAX Corporation – New York  
Heather Anthony  
212-821-0121  
[hanthony@imax.com](mailto:hanthony@imax.com)

**Business Media:**

Sloane & Company, New York  
Whit Clay  
212-446-1864  
[wclay@sloanep.com](mailto:wclay@sloanep.com)

当ニュースリリースは英語版を翻訳したものです。